

# NSSプラグインシリーズ

## 経路検索プラグイン 設定方法



本プラグインのご利用には、別途「駅すばあと API」のライセンスが必要です。  
本プラグインは、以下の条件を満たすフォームでご利用いただけます。

- ✓ 明細（テーブルパーツ）が配置されていること。
- ✓ 明細（テーブルパーツ）内にチェックボックス列があること。
  - ・チェックボックス列に、経路検索ダイアログを起動するアイコンが表示されます。
  - ・経路検索に使用するチェックボックスパーツの「チェック時の表示コメント」は、規定値の「yes」を設定してください。
- ✓ 既存のフォームに導入する場合も、チェックボックス列を追加してご利用ください。

### フォームに「経路検索プラグイン」を追加する

- 1 システム管理者または設定権限が付与されているグループに所属しているユーザーにて、コラボフローにログインします。
- 2 アプリ設定 > フォーム設定にて、該当のフォーム選択し、プラグインタブをクリックします。
- 3 [プラグインを追加] をクリックし、「経路検索プラグイン」を選択して [追加] をクリックします。



**Tips：プラグインの選択について**  
外部サービス「駅すばあと API」のご契約プランに応じたプラグインをご用意しています。ご利用中のプランに対応したプラグインを選択してください。

# NSSプラグインシリーズ

## 経路検索プラグイン 設定方法

### フォームに「経路検索プラグイン」を追加する

- 「経路検索プラグイン」の「ステータス」が有効になっていることを確認します。
- [設定] をクリックし、詳細を設定します。



### 「経路検索プラグイン」の詳細を設定する

プラグイン設定にて、以下を設定します。

- ライセンスキー：  
お申し込み時に当社より発行したライセンスキーを入力します。  
ライセンスキーはメールをご確認ください。
- 駅すばあとアクセスキー：  
「駅すばあと API」のアクセスキーを入力します。
- 対象テーブルパーツ：  
経路検索を使用するテーブルを選択します。
- 経路検索を行う列（チェックボックスパーツ）：  
経路検索アイコンを表示する列を選択します。  
指定できるのはチェックボックス列のみです。  
  
Tips：フォーム上では、設定した列に🔍アイコンが表示されます。  
アイコンをクリックすると、経路検索ダイアログが表示されます。
- 検索項目の設定項目一覧：  
テーブルの項目(列)と、経路検索で取得する情報の紐付けを行います。
  - [ユーザー入力項目]  
テーブルの項目(列)を表示します。
  - [設定する駅すばあと情報]  
各列に設定する経路検索の項目を設定します。  
経路検索の各項目の内容については、次ページの一覧をご参照ください。
  - [設定後に項目をロック]  
経路検索ダイアログの[選択] をクリックし、フォームに内容を設定した後、  
テーブルの項目(列)の編集をできないようにする場合はONにします。

# NSSプラグインシリーズ

## 経路検索プラグイン 設定方法

### 「設定する駅すばあと情報」各項目の内容

項目名	取得内容	対応フォームパーツ	フォームへの設定例
出発日	先頭路線の出発日付 (yyyy/mm/dd形式)	日付 テキスト(1行) [ノーマル]	「2026/01/15」
種類	「鉄道」または「船」または「バス」	テキスト(1行) [ノーマル] テキストエリア リストメニュー	「鉄道」
費用区分	「運賃」または「料金」	テキスト(1行) [ノーマル] テキストエリア リストメニュー	「運賃」
出発地名	先頭路線の出発駅名	テキスト(1行) [ノーマル] テキストエリア	「東京」
到着地名	最終路線の到着駅名	テキスト(1行) [ノーマル] テキストエリア	「新大阪」
路線	路線名 + 料金名 ※路線名は駅区間を除外し、複数の場合は「・」で連結します。 ※料金名は費用区分が「料金」の場合のみ付加します。	テキスト(1行) [ノーマル] テキストエリア	路線名「JR東海道本線(東京ー熱海)」「JR上野東京ライン(東北本線・高崎線直通)」の場合、「JR東海道本線・JR上野東京ライン」
運賃	費用区分が「運賃」の場合は金額 費用区分が「料金」の場合は0	テキスト(1行) [金額型] テキスト(1行) [数値型] 数値	
追加料金	費用区分が「料金」の場合は金額 費用区分が「運賃」の場合は0	テキスト(1行) [金額型] テキスト(1行) [数値型] 数値	
金額	路線区間の金額	テキスト(1行) [金額型] テキスト(1行) [数値型] 数値	

## 経路検索プラグイン 設定方法

### 「設定する駅すばあと情報」の各項目の内容

項目名	取得内容	対応フォームパーツ	フォームへの設定例
概略	費用区分 + (出発地名 → 到着地名) + 料金名 ※料金名は費用区分が「料金」の場合のみ付加します。	テキスト(1行) [ノーマル] テキストエリア	「料金(東京 → 新大阪) JR新幹線とき 指定席」
運行会社 ※買い切り型ライセンス版は設定不可	運航会社名 ※複数の場合は各路線の運航会社名を「・」で連結します。	テキスト(1行) [ノーマル] テキストエリア	「JR・東京地下鉄」

### 制限事項

- [対応フォームパーツ] 以外のフォームパーツは、動作保証の対象外となります。  
想定通りに動作しない可能性がありますので、各項目タイプに対応したフォームパーツをご利用ください。
- [日付パーツ] は項目をロックできません。  
(検索項目の設定項目一覧の [設定後に項目をロック] は使用できません)
- [リストメニューパーツ] は、事前に内容の設定が必要です。  
設定する際は「値」ではなく「項目名(表示名)」を指定してください。
- 検索結果の表示対象について  
経路検索プラグイン：「鉄道」のみ表示  
経路検索プラグイン（買い切り型ライセンス版）：「鉄道」「船」「バス」を表示  
※買い切り型ライセンス版では表示対象を「鉄道」のみに制限できません。
- [運行会社] について  
経路検索プラグイン：設定可能  
経路検索プラグイン（買い切り型ライセンス版）：設定不可